

第 17 回大磯ロングビーチ・ファミリートライアスロン大会(2022)

競技運営マニュアル

【TO(テクニカル・オフィシャル)用】

1.5 版

作成者 浅野拓哉

作成日 2022年6月23日

1.競技運営体制

大会会長	中山 俊行
大会副会長	渡邊 英夫
大会実行委員長	高崎 聡
レースディレクター (RD)	杉浦 博
大会本部	杉浦 真由美
チームリーダー(TL)	浅野 拓哉
技術代表(TD)	亀村 一郎
審判長(HR)	三井 はるみ

2.TO 集合時間・場所

競技開催日	2022 年 6 月 26 日(日)
集合時間	5:00 大会実行委員長・RD・TL・TD・HR・本部
	6:00 その他 TO
	6:30 TO ミーティング
	6:30 設営

集合場所 大磯ロングビーチ大会本部(流れるプール脇山側フィニッシュ付近)

※当日の緊急連絡先 :070-3236-2277 (杉浦 真由美)

3.競技カテゴリ

カテゴリー	距離構成
1. 一般の部(高校生以上) * スーパースプリント ディスタンス	Swim 375m, Bike 10km (6 周), Run 2.5km (2 周) (Total : 12.875 km)
2. 一般チャレンジの部(高校生以上) 3. ジュニア(中学生) *ウルトラスーパースプリント ディスタンス	Swim 200m, Bike 5km (3 周), Run 1.25km (1 周) (Total : 6.45 km)
4. キッズ 4 年~6 年の部 キッズ 4 年~6 年の親子の部	Swim 100m, Bike 3km (2 周), Run 1km (1 周) (Total : 4.1 km)
5. キッズ 1 年~3 年の部 キッズ 1 年~3 年の親子の部	Swim 50m, Bike 1.5km (1 周), Run 1km (1 周) (Total : 2.55 km)
6. ちびっこファミリーの部	Swim 15m, Vehicle 150m, Run 50m (Total : 215 m)

4.制限時間

カテゴリー	制限基準タイム
一般の部(高校生以上)	1時間30分
一般チャレンジの部、ジュニアの部	1 時間
ちびっこファミリーの部&キッズの部	制限基準タイムなし

※ 競技継続意思がある選手に対し、無線等を活用し TO 同士連携しながら、なるべく完走に向けて臨機応変に対応してください。

5.大会スケジュール

7:00	駐車場オープン
7:15-8:00	キッズ・ジュニア・ちびっこ・チャレンジ選手受付
7:15-9:30	高校生・一般選手受付
7:50-8:20	バイク試走
8:30-8:45	開会式+当日競技説明（放送）
<u>8:50</u>	キッズ低学年男子集合
9:00	キッズ低学年男子スタート（ローリングスタート）
<u>9:10</u>	キッズ低学年女子・親子リレー集合
9:20	キッズ低学年女子・親子リレースタート（ローリングスタート）
<u>9:40</u>	キッズ高学年男子集合
9:50	キッズ高学年男子スタート（ローリングスタート）
<u>10:00</u>	キッズ高学年女子・親子リレー集合
10:10	キッズ高学年女子・親子リレースタート（ローリングスタート）
<u>10:20</u>	ジュニア・一般チャレンジ集合
10:30	ジュニア・一般チャレンジスタート（ローリングスタート）
<u>11:00</u>	ちびっこファミリー集合
11:05	ちびっこファミリー6歳スタート（一斉）
11:10	ちびっこファミリー5(一部)歳スタート（一斉）
11:15	ちびっこファミリー4(一部)歳スタート（一斉）
11:20	ちびっこファミリー0-3歳スタート（一斉）
<u>11:25</u>	一般・高校生集合
11:35	一般・高校生スタート（ローリングスタート8秒）
12:00	表彰式：キッズ・ジュニア・親子リレー（放送のみ）
13:30	表彰式：チャレンジ・高校生・一般（放送のみ）

<トランジションオープン>

<u>7:15-8:40</u>	1回目オープン
8:40-9:40	クローズ
<u>9:40-9:50</u>	2回目オープン
9:50-11:00	クローズ
<u>11:00-11:20</u>	3回目オープン
11:20-12:10	クローズ
<u>12:10-13:00</u>	4回目オープン
13:00-	クローズ

6. ドレスコード・持ち物

- ・ JTU 公認審判員(白黒)ポロシャツ、黒のスラックスまたは膝上半ズボンを着用。
- ・ 帽子は JTU 公認白帽子を着用。
- ・ 靴は黒で動きやすいシューズ着用。
- ・ 雨天の際、傘の使用は不可、JTU 公認審判員ホポロシャツの上に透明のレインコートあるいは、同ポロシャツの下に黒 または、白のレインウェアを着用のこと。
- ・ ルールブック・公認審判員資格証、ホイッスル、筆記用具、携帯電話等

7. その他共通事項

(1) TO 心得

<TO は尋ねられる>

- ・ カテゴリーごとのスタート地点、折返し地点、周回数・集合時間
- ・ 受付、救護、本部、トイレ、更衣室、待機場所
- ・ その他大会募集要項、選手最終要項はよく読んでおく。

<TO は見られている>

- ・ 挨拶を率先して行いましょう。業務以外の写真撮影は禁止。
- ・ 持ち場で起こりえる、トラブル、対処について事前にシミュレーションをする。

(2) 緊急時対応

- ・ 安全は全てに優先します。
- ・ 傷病者を発見した場合は、他の選手への 2 次災害防止措置を速やかに行う。
- ・ レースナンバー、選手の状態(意識、ケガの状況)、場所、時間を大会本部へ連絡する。
- ・ 意識がない、出血多量等、重症な場合は速やかに本部へ連絡する。
- ・ 意識ががなく、呼吸も止まっている場合は、119 番通報し、本部へ無線連絡する。
(傍の TO と役割分担が望ましい)
- ・ 救急車到着まで、速やかに救命心肺蘇生(CPR)処置を行う。
感染防止対策のため 人口呼吸 MM 法は行なわず心臓マッサージと AED のみとする。

[連絡先] 無線:大会本部 または 090-8485-0022 (杉浦 真由美)

(3) ファミリー志向大会の注意点

- ・ 質問には、丁寧に回答する。
- ・ 迷っている選手には、積極的に声掛けを、ルールを知らない選手には丁寧に説明する。
- ・ キッズの部では、保護者に回答するのではなくキッズへ向けて回答するようにする。
- ・ 選手、保護者、応援者をコントロールし、トラブルの無いように留意する。
- ・ キッズのスポーツに対する自主性がはぐまれるように、保護者に対して丁寧に説明する。
- ・ 初心者の方のフィニッシュを積極的にサポートする。遅い選手が競技を続けていて本人に完走の希望がある場合 TD、HR へ連絡し、相談の上安全が確保される範囲で競技を継続させ、フィニッシュへ導きます。

(4)ちびっこファミリーの部

- ・ 選手、伴走者、応援者すべての方に楽しんでいただくカテゴリーです。TO も笑顔で対応をお願いします。
- ・ チーフ以外の手空きの TO は全員運営のお手伝いをお願いします。
 - 水中スタート待機、スイムフィニッシュエリアの整理(密集調整) ⇒スイム担当
 - のりものスタート地点誘導(乗り物+ちびっこ&伴走者+応援者) ⇒スイム担当
 - ・ランコースのコーンとバーでトランジションを設営する。
 - ・選手・同伴保護者以外のコースへの立ち入りを抑制する。(動画撮影者など)
 - コース監視 ⇒ラン担当
 - 乗り物下車地点での乗り物整理 ⇒トランジション担当

(5)キッズの部

- ・ キッズ選手でも自立した一人の競技者として対応。
- ・ バイクセッティングについても、競技ルールについてもわかりやすく説明する。
- ・ 一貫した審判員の姿勢で、保護者には毅然と対応していく。
- ・ キッズのルール違反を排除することによって事故に発展する危険性を排除する。
- ・ レース中の注意喚起は、具体的にわかりやすい言葉を使う。

(6)注意事項

- ・ ウェットスーツ着用可(なしでも OK)。
- ・ 競技者以外のトランジションエリア内への立入禁止(ご家族、応援者入場不可)
- ・ バイク競技でのペットボトル使用禁止。
- ・ 競技者の競技中の撮影行為(オンボードカメラ等)やヘッドホン使用の禁止。
- ・ 地震発生時、津波警報が発令された場合大磯プリンスホテルへ避難(選手誘導)ください。

8.TO 業務

(1)共通

① TO ミーティングへ基本全員参加のこと

- ・公共交通機関始発都合等で遅れる場合は、事前連絡。
- ・突発的遅延も電話で本部へ連絡。

- 1) 朝会場到着後 TO ミーティングまで各パート設営実施。
- 2) 競技前(6:30~)の TO ミーティングへの参加(留意点等の確認)
- 3) 競技終了後の TO ミーティングへの参加(審判結果報告)
- 4) 当日の天候、水温等により競技内容の変更(デュアスロン化)の可能性を周知。

② 運営関連

- 1) 連絡は、チーフによる無線の他、LINE グループを活用する。

※個人端末の利用のため任意ですが、「大磯 TO」グループへの参加ご協力をお願いします。



<= 左の QR コードから参加ください。

- 2) コーン配置は各パートチーフにより最終判断。コーン数は前大会に準じて配備する。
- 3) TO の昼食については、各パート業務の終了後を基本とする
- 4) 次年度大会参考のため、コーン設置状況の写真等を TO レポートにて報告する。
- 5) 競技以外でのバイク乗車禁止・全プール入水禁止につき、来場者への指導。

③ 競技関連

- 1) 注意・警告に該当するルール違反選手については、内容・レースナンバー・時間・場所を記録し、HR に報告し裁定を仰ぐ。
- 2) ちびっこを除きアンクルバンドで計測を行う。レース中の周回数は自己責任とし回答しない。その旨指導する。
- 3) リタイア時は、健康状態を確認・救護を優先する。アンクルバンドを回収し、レースナンバーと理由をチーフ経由で本部へ速報する。アンクルバンドは空き時間に本部へ返却する。
※アンクルバンドを携帯した TO は計測マットには近づかないこと。
- 4) JTU 競技規則及び大会ローカルルールに準ずる。

(2)審判長 (HR)

- ① TO の統括
- ② TO ミーティングの招集と統括
- ③ WEB 競技説明会
- ④ スタータ
- ⑤ 記録の確認及び承認。疑義ある場合、該当選手を呼び確認。
- ⑥ 警告・失格の裁定・公表。

(3)スィム担当

<準備>

- ① レース 1 時間前の水温・気温計測・本部連絡
- ② 各カテゴリスタート位置のマーキング

<レース業務>

- ① 招集→アンクルバンド配布→整列→簡易説明→アンクルバンド確認→ローリングスタート
- ② ローリングスタート時、入水前にネオさんがアンクルバンドを読み込む。TO はスタート指示。
- ③ 出水選手人数確認
- ④ トランジションまでの陸上コースコントロール（観客との交錯など）

<注意事項>

- ① 長時間水中での活動をする TO は、水着・ウェットスーツ・ゴーグルなど用意する。
- ② ウェットスーツを着用する担当は、ウェットスーツの上に TO シャツを着用する。

(4)バイク担当

<準備>

- ① キッズ高学年女子・親子リレー終了後、折返し地点の迅速な変更が必要なため、予め準備設営をする。1 周 1.5Km⇒1.67Km(170m 増・折返し地点 85m 移動)
- ② 往路・復路の選手をできるだけ距離確保するコース設営をする。
- ③ 往路下りコーナー進入箇所のコースを絞り、スピードが出ない工夫をする。
- ④ コース路面の確認、対処を行う。（砂利・ゴミの排除。路面陥没の養生・コース回避）
- ⑤ 駐車場奥折返し地点への iPad（ショートカット確認用録画）設置

<レース業務>

- ① バイクコースと選手用駐車場の導線確保・安全を図る。ゲートに TO 1 名配置、車の誘導。
- ② バイク先導、最後尾押さえ、移動監視。
- ③ 危険箇所（往路下り・折返しなど）での選手誘導・スローダウン呼びかけ。
- ④ 危険走行、ドラフティング、キープレフトのチェック
- ⑤ 事故対応・リタイア選手対応
- ⑥ 観客および駐車場への歩行者のコントロール。

<注意事項>

- ① 先導・最後尾・移動監視用に、担当者を決め当日の各自バイク・ヘルメットの準備。

- ② キッズ高学年は、周回違いを防止するためできるだけ2周続けて先導する。

(5)ラン担当

<準備>

- ① キッズ高学年女子・親子リレー終了後、折返し地点の迅速な変更が必要なため、予め準備設営をする。1周 1.0Km⇒1.2Km(100m 増・折返し地点 50m 移動)
- ② 監視 TO が少ないことから、センターラインのコーンにビニールひもを渡しショートカットを防止する。
- ③ 子供の目線は低いため、きめ細かくガムテープでのコース表示。

<レース業務>

- ① ラン先導・最後尾・移動監視
- ② 選手・観客の誘導
・プリンスホテル一般客のプールエリア散策者
- ③ ナンバーカード表示注意
- ④ 体調不良・リタイア選手の確認

<注意事項>

- ① 先導・最後尾・移動監視用に、担当者を決め当日の各自バイク・ヘルメットの準備。

(6)トランジション担当

<準備>

- ① トランジション設営の確認と微調整

<車検セッティング時>

- ① 車検時がたつき・ブレーキの効きの確認
- ② ヘルメット・ストラップの有効性確認
- ③ ペットボトル装着禁止（専用ケージを除く・キャップ脱着の必要がないこと）
- ④ 保護者のトランジ内立ち入りの制止
- ⑤ バイクセッティングの向きの指導。

<レース業務>

- ① ヘルメット・ストラップ着用の後、バイクをおろしているかを監視。注意。
- ② ヘルメット・ストラップ着用の監視。注意。
- ③ エリア内でのバイク乗車禁止の徹底。
- ④ レースウェア・レースナンバー表示の指導。
- ⑤ バイク乗車ライン・降車ラインでの注意、警告。
- ⑥ 親子の部リレー引き継ぎの対応。
- ⑦ 体調不良・リタイア選手の確認と連絡

<バイクピックアップ時>

- ① バイクピックアップ時にレースナンバー確認
レースナンバーを証明するものを持参すること。（選手説明会で注意喚起する）

(7)フィニッシュ担当

<準備>

- ① エイドステーション・フィニッシュエリアの運用をボランティアへ指導

<レース業務>

- ① 接戦の場合の着順判定
- ② フィニッシュテープの対応
- ③ フィニッシュ時のレースナンバー表示・サングラスを外すことを指導
- ④ フィニッシュ後のアンクルバンド回収・マスク配布
- ⑤ フィニッシュ後の導線確保。観客誘導・人溜まりへの注意。
- ⑥ フィニッシュエイド対応（コップ並べとコップへの給水。塩タブ配備。手渡ししない）
- ⑦ 選手の体調確認

付随資料

- ・大会当日スケジュール
- ・コースマップ